

# 定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、令和2年2月12日（水）に開催されました。

## 1 決裁事項

- ・ 審査請求の受理について

## 2 報告事項

### (1) 令和元年中の情報公開請求等取扱状況について

県警察から、令和元年中の情報公開請求等取扱状況に関する報告があった。

行政文書公開請求件数は193件、請求件数に対する公開決定内訳は、全部公開が71件、部分公開が107件、非公開が6件、取下げが9件であった。また、個人情報開示請求件数は23件、請求件数に対する開示決定内訳は、全部開示が1件、部分開示が21件、不存在による非開示が1件とのことであった。

委員から、『今後も適切に処理していただきたい。』との発言があった。

### (2) 県警察による監察の実施結果について（令和元年度第3四半期）

県警察から、県警察による監察の実施結果に関する報告があった。

令和元年度第3四半期に実施した関係所属に対する刑事部、交通部の総合監察の実施結果、及び警察署並びに交番・駐在所等に対する随時監察の実施結果についての報告とのことであった。

委員から、『指導された点、良い点を職員で情報共有できるようにしていただきたい。』との発言があった。

### (3) 令和元年中の生活安全関係公安委員会事務の専決処理状況について

県警察から、令和元年中の生活安全関係公安委員会事務の専決処理状況に関する報告があった。

「警備業法」、「古物営業法」、「質屋営業法」、「探偵業の業務の適正化に関する法

律」、「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」、「銃砲刀剣類所持等取締法」等の各法令に係る許可事務等について、秋田県公安委員会事務代行規程等に基づき専決処理を行ったとのことであった。

委員から、『今後も適切に処理していただきたい。』との発言があった。

(4) 令和元年下半期の街頭防犯カメラの活用状況について

県警察から、令和元年下半期の街頭防犯カメラの活用状況に関する報告があった。街頭防犯カメラの画像データを88件検索し、そのうち38件を警察署長にデータ提供し、犯行状況の確認や裏付け捜査等に活用したとのことであった。

委員から、『防犯カメラの効果は犯罪防止につながっている。取扱いを慎重に願います。』との発言があった。

(5) 令和元年中の非行少年等の概況について（暫定値）

県警察から、令和元年中の非行少年等の概況に関する報告があった。非行少年は106人と、前年より12人(10.2%)減少した。また、福祉犯の検挙人員は48人と、前年より4人(7.7%)減少、被害人員は42人と、前年より6人(16.7%)増加している。今後も、福祉犯の取締り等を強化するとともに、街頭補導活動、広報啓発活動等の非行防止対策に積極的に取り組むとのことであった。

委員から、『少年非行は減少しているが、スマホなどにより直接見えない部分での非行については、サイバーパトロールなどにより対応をお願いします。』との発言があった。

(6) 令和元年中の犯罪情勢について（確定値）

県警察から、令和元年中の犯罪情勢に関する報告があった。刑法犯については、認知件数は2,162件、検挙件数は1,706件、検挙人員は984人と、前年よりそれぞれ減少した。検挙率は78.9%と、前年より上昇した。重要犯罪については、認知件数は27件、検挙件数は18件、検挙人員は13人と、前年よりそれぞれ減少した。重要窃盗犯については、認知件数は198件、検挙件数は125件、検挙人員は33人と、前年より認知件数、検挙人員が減少し、検挙件数が増加した。窃盗犯については、認知件数は1,577件、検挙件数は1,197件、検挙人員は665人と、前年より認知件数、

検挙人員が減少し、検挙件数は増加した。

また、刑法犯被疑者に占める高齢者の割合は、全刑法犯では36.3%、窃盗犯では46.9%で、窃盗犯のうち万引きが56.2%であり、いずれも全国と比較して高率とのものであった。

委員から、『安全・安心の面では重要犯罪の解決が重要なポイントとなる。引き続きお願いする。』との発言があった。

#### (7) 令和元年中の交通部関係公安委員会事務の専決処理状況について

県警察から、令和元年中の交通部関係公安委員会事務の専決処理状況に関する報告があった。

「道路交通法」、「道路交通法施行令」、「自動車運転代行業の業務の適正化に関する法律」の各法令に係る許可事務等について、秋田県公安委員会事務代行規程等に基づき専決処理を行ったとのことであった。

委員から、『これからも適切に処理していただきたい。』との発言があった。

#### (8) 令和2年1月中の交通事故発生状況について（概数）

県警察から、令和2年1月中の交通事故発生状況に関する報告があった。

令和2年中の交通事故発生状況は、発生件数123件、死者数は5人、負傷者数154人と、前年同期より発生件数は27件、負傷者数は26人減少したが、死者数は3人増加したとのことであった。

委員から、『特効薬はないと思うが、常に色々な取組をしており、今後も地道な取組を引き続きお願いする。』との発言があった。

#### (9) 令和元年度「秋田県・藤里町冬期防災訓練」への参加について

県警察から、令和元年度「秋田県・藤里町冬期防災訓練」への参加に関する報告があった。

令和2年2月16日（日）山本郡藤里町で実施される秋田県・藤里町冬期防災訓練へ参加するとのことであった。

委員から、『雪を想定した特異性のある大事な訓練である。十分検証しながら訓練をお願いします。』との発言があった。